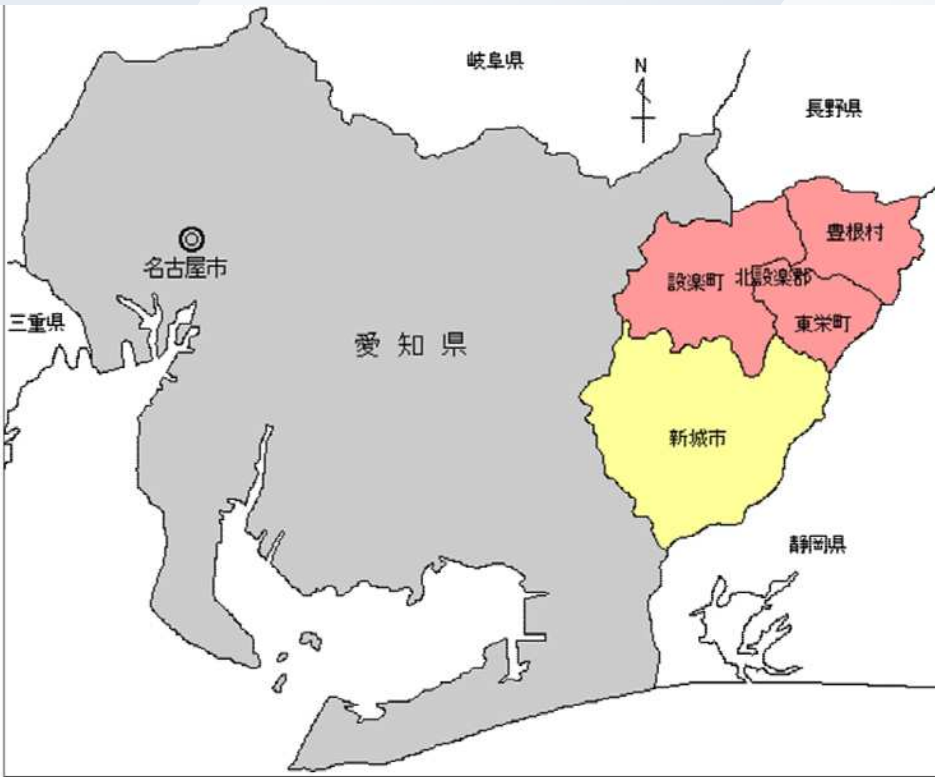


新城市消防本部の救急事案の 現状と課題について

新城市消防本部 消防署
鳳来出張所長
沢田実智生

管轄図



新城市消防本部 救急件数

令和5年

救急出動件数 2746件

うち搬送 2328人

救急隊別（搬送人員）

	令和5年
本署	1 1 1 5
鳳来	5 0 3
作手	1 7 8
設楽	2 3 2
東栄	1 9 9
豊根	1 0 0
津具	1
計	2 3 2 8人

重症度別搬送先病院

北部医療圏	軽症	中等症	重症	死亡
新城市民病院	6 1 8	4 0 0	1 2 7	8 3
その他北部医療圏	3	4	2	0
南部医療圏				
豊川市民病院	2 8 6	3 6 8	2 9	2
豊橋市民病院	1 2	8 4	1 7	0
豊橋医療センター	2	1 9	1	0
その他南部医療圏	1	7 4	1 2	0
Drヘリコプター	3	4 1	3 5	0
その他(県外等)	3 0	6 1	1 4	0
計 (人)	9 5 5	1 0 5 1	2 3 7	8 5

市町村別搬送時間（現場～病院）

		現場～病院	現場～病院（重症）	覚知～帰署
新城市	北部医療圏	1 2 . 3	1 2 . 8	9 1 . 2
	南部医療圏	3 4 . 7	3 9 . 4	1 3 6 . 5
設楽町	北部医療圏	4 7 . 7	4 7 . 0	1 7 9 . 1
	南部医療圏	7 2 . 3	7 3 . 5	2 3 2 . 7
東栄町	北部医療圏	5 0 . 4	4 2 . 1	1 8 2 . 3
	南部医療圏	6 6 . 6	6 3 . 0 (1件)	2 1 9 . 5
豊根村	北部医療圏	7 7 . 7	6 7 . 5 (2件)	2 4 7 . 0
	南部医療圏	8 6 . 8	0件	2 8 2 . 0

搬送基準

- ✓ 心肺停止
- ✓ 急性腹症・消化管出血
- ✓ 脳卒中 — 慢性期

北部医療圏
收容可能

- ✓ 脳卒中 — 急性期
- ✓ 心筋梗塞
- ✓ 重症度・緊急度の高い外傷・熱傷
- ✓ 重症度・緊急度の高い妊産婦
- ✓ 重症度・緊急度の高い小児

南部医療圏で
ないと收容
できない

課題

- ✓ 救急隊が搬送先が決まらずに苦慮する症例は少ない、新城消防管内に救急車が不在となる時間が多くなる。
- ✓ 北部医療圏内の住民の消防全般のサービス低下。